

いったん収束したかに見えた新型コロナ感染症が再び感染者数を増加させております。その割には重症者、死亡者は増えず評価が難しい状態となっております。我々歯科も社会情勢を見守りつつ適切な対応が求められてまいります。過度に恐れず、かといってあなどることなく日々の診療を感染に気を付けながら地道に続けてゆくしかありません。毎日の情報に気を付け診療を継続してください。  
経営が圧迫されている会員もいらっしゃるかもしれません。各種助成金や融資などを活用し何とか切り抜けられるように皆で頑張りましょう。

仙南歯科医師会 会長 玉野井 修

## 令和 2 年度 第 4 回 仙南歯科医師会役員会

令和 2 年 7 月 1 日

於：和洋亭ぶざん

会長	副会長	副会長	専務	常務	常務	会計	医療管理・厚生	地域保健	学術	在宅歯科
玉野井	目黒	千木良	小屋	小田部(晃)	井上	佐藤(郁)	小田部(晃)	飯淵(信)	榊原	武者
○	○	○	○	○	○	○	兼務	○	○	○

社保	総務	総務	総務	学校歯科	広報	監事	監事	オブザーバー	
森	後藤(拓)	菅野(真)	伊藤(利)	西村	井上	小野	遠藤	小田部(岳)	山崎
○	○	○	○	○	兼務	○	○	○	○

### 次第

1. 開会 専務理事 小屋 博
2. 挨拶 会長 玉野井 修

コロナの影響でやれることが限られますが、宮歯代議員会は縮小ではありますが開催し、少しずつ日常に近づいています。しかし、またコロナ感染者が増加しており、各種委員会の事業については難しい状況です。今重要な事として、厚労省の二次補正予算にあげられた各診療所に対しての感染対策に対する助成金（上限 100 万円）や、各種給付金などを整理し、会員周知できるように進めましょう。本日はコロナ関連、定例会等について協議をお願いします。

### 3. 各支部報告

- ① 柴田：(小田部(晃)先生) 6/10 支部役員会報告。6/24 支部総会は中止し、議案は書面決議。
- ② 白石：(小野先生) 学校健診について(一人毎グローブを交換する方法で対応)
- ③ 角田：(目黒先生) 角田丸森の学校健診の対応については検討中。7/12 角田市長選は推薦依頼のあった黒須とおる議員を推薦。

### 4. 協議

- 1) 新型コロナウイルス感染症に対する対策について
  - ① 今後の会務について

- ・ 学術講演会（榊原先生）：会員に開催の是非を諮るアンケートを実施する。学術委員長（榊原先生）に判断を任せることとなった。
- ・ 厚生事業（小田部（晃）先生）：**保健所立ち入り検査は中止(今年度)**。ボウリング大会は委員会で検討する。
- ・ ゴルフ（榊原先生）：医師会とのゴルフは歯科医師会としては中止の方向で伝える。仙南歯科医師会のゴルフは延期。
- ・ 社保（森先生）：歯初診の件は会員周知済み。記載例も出す方向で検討。社保講習会は難しい。電話再診について説明（別資料）。
- ・ 地域保健（飯淵先生）：**歯と口の健康週間・いい歯の日事業について**、柴田（6月）は中止、白石（11月）は開催困難、角田（10月）は中止、丸森（10月）は検討中との事。
- ・ 病診連携（井上先生）：中核病院新院長の宮崎先生からは出席快諾。8月下旬に弁当無で開催予定。
- ・ 新年会：場所の確保などがあるため、8～9月あたりまでは検討する。
- ・ 地対：今のところ全て書面決議。部会の開催はできていない。
- ・ 税務：表敬訪問は行うが、講習会については検討する。

## ② その他

- ・ アルコール（一斗缶）：数名で集まり、すべて**希釈して保管**しておくこととなった。
- ・ 会員の経済状況の調査について：遠藤先生より、支援の必要性の有無を判断するため現状の把握が必要では、との意見があり、今後検討する事となった。
- ・ **厚労省二次補正予算**について（P6-7）：感染症対応**従事者慰労金(5万円/名)**、**感染対策に対する補助(各診療所に最大100万円)**。

## 2) 令和2年度第1回定例会にむけて(会場、議事等)

・8/26(水)18時 中核病院で弁当なしの予定。役員一同了承。

## 3) その他 なし

## 5. 報告

1) 会長（玉野井先生）：6/27 宮歯代議員会、保健所立ち入り検査中止（P13）について報告。高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について、大河原町のプログラム（低栄養予防、糖尿病性腎症重症化予防）について説明（P14-16）。エタノールの会員への配布について報告。**マスクやエタノールは市場にも出回ってきたため、当面会員への配布は行わず、困った会員に対し個別で対応する方向。**

## 2) 副会長

（千木良先生）：なし。

（目黒先生）：日歯連盟より助成金（会員1名につき4000円）があったことを報告。マスク、フェイスシールドが宮歯連盟より発送されるとの事。

3) 宮歯理事（小田部（晃）先生）：6/24 理事会報告。宮城県医師会で歯科検診の助成が出ることになったと報告。

## 4) 宮歯常務理事：

（山崎先生）：疑義解釈について。**施設基準の講習会は、当面集合形式は行わず、Eラーニングで受講可。**宮歯でも検討中。

（小田部（岳）先生）：会報へ各種情報をピックアップ、警察歯科医会は総会のみ開催予定（7/11）と報告。青申関連では、**税務署の表敬訪問は行う方向で**。顧問税理士には各種助成金関連について意見を伺っておくと報告。

4) 専務理事（小屋先生）：会務報告（P1）。

次回役員会は8/5（水）19：30 ぶざん

## 6) 委員会

・学校歯科（西村先生）：学校健診への対応について（P9-10）。当初2学期に行うとの事だったが、**各学  
校医と学校で相談の上対応を**して頂く。

・体制整備（飯淵先生）：次回7/15開催予定。岩沼歯科医師会の守専務を招聘。訪問ステーションとの事務員併用も検討中だが、同日（7/15）宮歯の訪問ステーション運営会議が開催予定なので、その結果を受けて進める予定。

## 7) その他

なし

## 6. その他 なし

## 7. 監事講評 監事 小野 貴志夫

仙台歯科医師会の会報（コロナ対応）の内容が良いので、コピーし配布しても良いのでは。仙台にコロナ感染者が出始めたので、皆さん注意を。

## 8. 閉会 副会長 目黒 一美

全てコロナ次第です。専門家でも意見が分かれるので、会長専務は難しい対応を迫られます。不要・不急の反対は“必要・至急”です。何がこれに当てはまるのか、会員にとって良いように、リスクを取って前進を。PCR 検査数が増加したことで感染者数が増加していますが、死亡者数は少ないままです。前に進んでよいと思います。

（議事録 総務 菅野真人）

## 【後記】

新型コロナウイルス感染症がまた首都圏、関西等で猛威を奮い始めてきています。春先のように重傷者が少なく医療崩壊のひっ迫性は低いと言われてはいますが、今後どうなっていくのでしょうか？収束してくればいいのですが、拡大する可能性も視野に入れて行動する必要があると思います。

自然災害も気になるところです。

先だって九州から中国・四国地方に大雨災害が起こってしまいました。毎年のように各地で繰り返される、50年に一度の大雨・・・昨年の丸森の傷も癒されていませんが、「まさか」と思わず心して準備しておかないといけないと思います。それから関東から東海・東南海にかけての巨大地震（実は釧路沖も危ないのですが）。いつかは起こります。

いつかは起こるといえば噴火も心配です。2014年の御嶽山噴火が記憶に新しいところですが、富士山も必ず噴火します。明日か100年後かわかりませんが、およそ150年周期で噴火してきたのが300年以上噴火していません。前回の宝永噴火では江戸の町にも火山灰が降り積もりました。当時は電線がないので影響はありませんでしたが、電線に1センチ火山灰が積もると停電・ショートします。今の時代大停電したらどうなるか・・・都内の電線は地下化していますが、郊外はほぼ電線が残っています。首都のインフラが数か月稼働しないとなったら・・・蔵王山や栗駒山も活火山です。会津磐梯山のような山体崩壊を伴うような破局噴火をしたら、被害も甚大になります。「備えあれば憂いなし」

文責 武者昌洋

いろいろなデータを探してみましたので、以下に記載しておきます。

新型コロナウイルスによる死者、985名（7/19日現在）。

2020年交通死亡事故者1155（5/31現在）（警視庁HPより）。

2018年インフルエンザによる死亡数3325名（平成30年人口動態統計より）。

2019年4月の全国の死亡者数は112939人に対し、2020年4月の死亡者数は113362人（0、4%増）。（交通事故の死亡は24時間以内のもの。インフルエンザによる死亡は関連死を含む）